



地域おこし協力隊 八雲町見聞録 LAST

体験・活動 レポート

ありがとうございます。そして…

こんにちは、協力隊の宮島です。この場をお借りしてご報告いたします。平成28年1月31日をもちまして、宮島は協力隊を退任いたしました。八雲町へ来て約2年半、これまで支援してくださった皆様に深く感謝を申し上げます。

任期中は主業務である移住推進事業のほか、地域産業研修として農林水産業の研修や地域の祭り参加など、協力隊にならなければおそらく一生することのなかったであろう貴重な体験もさせていただき、私の人生の幅を広げることができました。そして心に残る場面には必ず魅力的な町の人々との出会いがあり、その方たちの郷土を愛し、人生を楽しむ姿がとても印象的でした。八雲町での生活は私に都会生活でのモノに依存する考えから、体験や人とのつながりに重点を置く考えに価値観を変化させていきました。そして私も自分の住む町に誇りと愛着を持って生きていきたいと思っています。またそう思える町であって欲しいと思っています。

私は今後も八雲町内で就職し、生活していきます。何かしらの形で皆様と関わりをもてたらと思っています。町内の皆様、これまでありがとうございました。そして、これからよろしくお願いいたします。



根崎神社例大祭



八雲神社例大祭



北海道暮らしフェア(東京)



移住体験ツアー



漁業研修



農業体験



雄鉾岳登山



林業研修

協力隊の「facebook」はしばらくお休みします。これまでご覧いただきありがとうございました。

現在、所属しているシティプロモーション課観光交流係は、小牧市の魅力を市内外へPRする部署で、小牧市が発祥の地である名古屋コーチンの普及・啓蒙、県営名古屋空港の利用促進、特産品開発にかかる補助事業、信長公が居城した市町との連携、地域ブランドの発信を行う市町との連携などを担当しています。小牧市と八雲町では、自治体の規模や財政状況、風土など違いはありますが、住民のために行う業務という点では同じです。八雲町へ戻ってからの業務に活かせるよう事務の進め方や考え方を学び、沢山のことを吸収していきたいと思っています。



小牧市の食文化である
「名古屋コーチンひきずり鍋」

小牧市との人事交流により、平成27年4月から小牧市にお世話になっている宮沢です。小牧市に住み始め10か月が経ちました。初めの頃は、色々な面で戸惑いもありましたが、小牧市役所の皆様や「八雲町」に好意をもつ多くの方々のおかげで、こちらの生活に慣れることができました。昨年は、八雲町では感じられない暑さを経験し、同じ日本でもこんなに気候が違うのかと驚かされました。八雲町は夏の比較的短い期間に暑さが限られますが、小牧市の暑さは春から秋まで長期間続き、特に夏の暑さが尋常ではありません。心地よいはずの風も熱風のように感じます。初めての冬は、八雲町のように雪が積もらず除雪も必要なく、とても穏やかです。自転車やバイクで通勤は可能で、スタッドレスタイヤも必要ありません。日中の気温がマインスにはなりません。朝・夕や建物の中に居る時は寒く感じます。八雲町の冬の寒さを考えれば、少し贅沢なことかもしれません。

vol.6
えーがや(いいね)！こまき
小牧市役所地域活性化営業部シティプロモーション課
観光交流係 主任 宮沢 孝行
KOMAKI CITY
小牧市キャラクター
こまき山